

題:

KR044jp

名前:

「記録は時代が変わってもなくなれない」
最近、インターネットの発達で新聞がなく
てもニュースの^{まじ}見ることがあった。こ
れで、ある人は新聞とか雑誌みたいな記録物
がいらないと言う。でも、私はパソコンのモ
ニータから見るニュースより新聞とか雑誌で
見るのが好きだ。むかしから「記録」という
のは文字が^{はつめい}発明されたから^{そんざい}存在した。今、私
たちがむかしの人々が何かをやったとか、
何の衣服を着ていたのか、おなわち歴史を分か
るようになったのも「記録」があったからだ。
紙にちゃんと記録が残っている本とかは(ほぞ
ろ)人がよくできているさえあれば)私たちに^{じふ}重
要なことを知らせてくれると思う。もちろん
パソコンのまじも^{サバ}Saveができるが、本よ
りは^{I think, Book is more valuable.}かちが下がると思う。
また、モニータから見るまじより紙に書い
てあるニュースがもっと^{まじに残る。}頭に残る。なぜかと
いうと新聞や雑誌は重要な部分をペンを使い
ながら読めるからだ。私はいつもインターネ

ットのもじを読めながらこれが不便なことだ
と思った。人は何かを書きながら、(これも
記録の^{うしろ}一じゃないかと思う。)文書を読む
けいこがあるものだからと思う。
パソコンからのまじはインターネットがで
きるならどこでも早く読めるという便利性が
あるけど、このまじは私の手に長く持ちたい
時やまじをゆっくり、ちゃんと読みたい時は
あまりよくないと思う。これも感じ~~る~~人が
一人もいる^{ばあい}場合、記録物、おなわち新聞や雑
誌はなくなるものではないと思う。

→ほろい時

1800字